

平成 28 年 4 月 27 日

都道府県ホッケー協会 殿
日本社会人ホッケー連盟 殿
日本学生ホッケー連盟 殿
全国高等学校体育連盟ホッケー専門部 殿
中学校部会 殿
スポーツ少年団部会 殿
ホッケー日本リーグ機構 殿
公認競技役員 殿

公益社団法人 日本ホッケー協会
技術委員会 委員長 中村 康夫

6 人制レギュレーションの変更について (通知)

平素より多大なるご支援をいただき誠にありがとうございます。

さて、平成 28 年 2 月 13・14 日に行いました全国ルール統一研修会で、6 人制のレギュレーションの変更について検討する旨を連絡いたしました。3 月 20 日から大阪で行われた西日本 6 人制ホッケー選手権大会において、実験規則を適用した結果、次のとおり 6 人制の規則をレギュレーションとして変更することといたしましたので、通知いたします。つきましては、貴管下チーム関係者に必ずお伝えいただき、平成 28 年度の大会がスムーズに運営されますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 レギュレーション変更内容

① 中学生の 6 人制・11 人制において、ハイスティックの規則を廃止し、肩より上の部分を含むどんな高さのボールであっても、スティックでプレイすることを認める。

なお、小学生においては、肩より上のボールをスティックでプレイすることは禁止する。

② 規則 7.4 b コーナーの再開位置の変更

守備側のプレイヤーによって故意でなくプレイされたか、ゴールキーパーによって方向を変えられたボールがバックラインを越えて、かつ得点でなかった場合は、ボールがバックラインを横切った地点の延長上でバックラインから 16m の地点にボールを置いてプレイが再開され、フリーヒットを行う手順が適用される。

2 6 人制のラインについて

上記②のコーナーの再開位置を明確にするために、次のとおりフィールドにラインを加える。

バックラインから 16m のサイドライン上に、フィールドの内側に向かって長さ 30 cm のラインをしるす。さらにゴールライン中央からフィールドに向かって 16m の地点に、長さ 30 cm のラインをしるす。これらのラインは、バックライン及びゴールラインと平行に引かれる。

※ 合計 6 か所に長さ 30 cm のマークを描くこととなります。

3 レギュレーション適用期日

平成 28 年 5 月 1 日

※ このことについて何かありましたら、下記まで問い合わせください
公益社団法人 日本ホッケー協会 技術委員会 副委員長 平尾 豊
TEL 090-7372-0054 Eメール a54_hirao@yahoo.co.jp